

【様式第1号】

宇部市新天町リボンプロジェクト事業 提案応募用紙

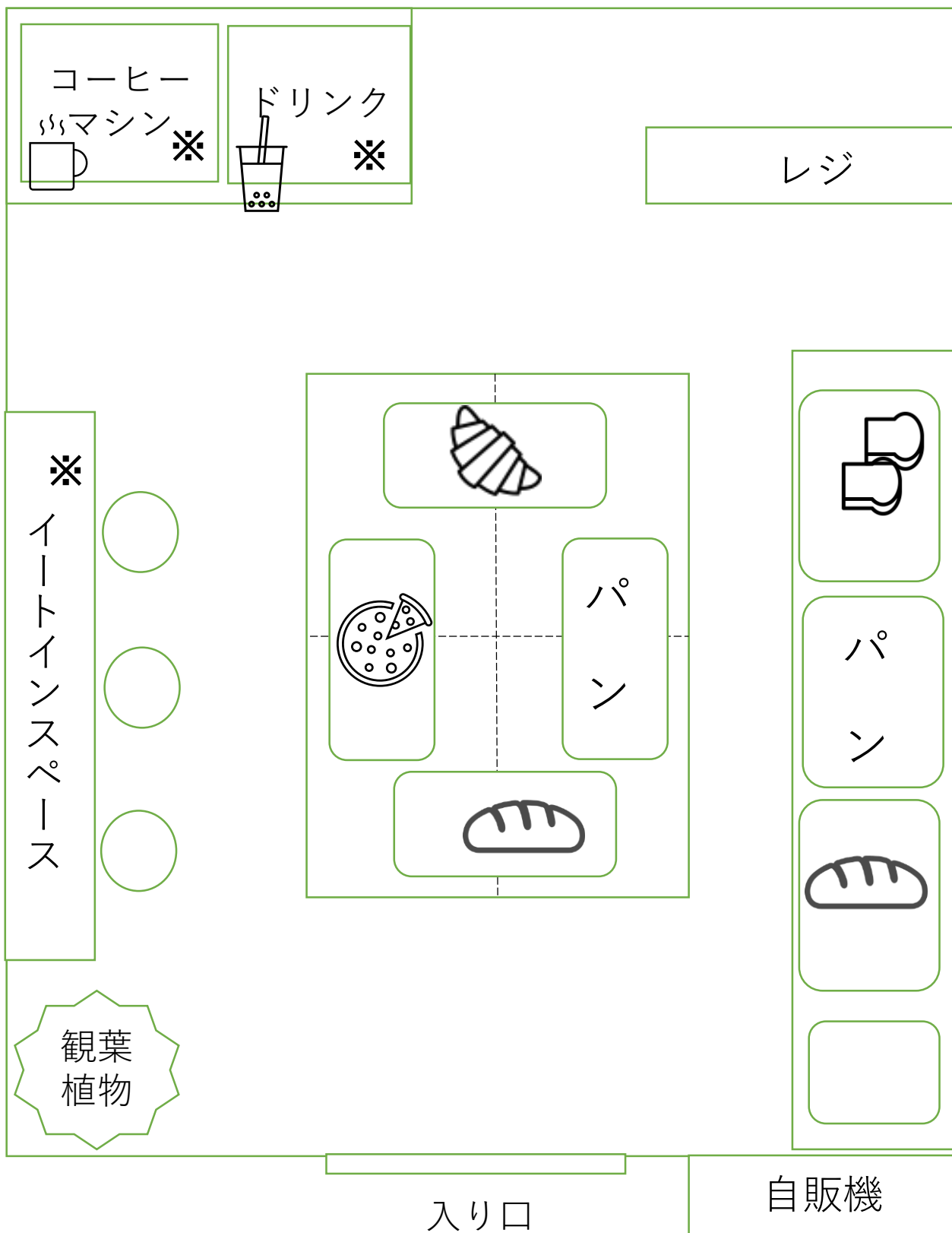
住所
氏名（団体名）
連絡先

業種	物販及び貸しスペース		
営業日時 (想定)		平日	休日
	9 - 12	弁当 10:30 ~13:30	ワークショップ
	13 - 16		毎週パン博
	17 - 20	貸しスペース	貸しスペース
コンセプト・ 事業概要	<p>「一度行ったらまた行きたくなる」をコンセプトにブティックワタナベの空き店舗に時間別に下記の4つの出店を行います。</p> <p>①平日の10時30分～1時30分の間に新天町の飲食店や人気の飲食店からお弁当を取り寄せて販売する。</p> <p>②休日の9時～12時の間に子供を対象としたワークショップを行い、定着してきたら幅広い年代を対象として行う。 ワークショップに参加した人に新天町の飲食店で使える割引券などを配布する。</p> <p>また毎日17時～20の間は貸出スペースとしてプログラミングなどの教室を行うことができる自由なスペースとする</p> <p>③休日の13時～16の間に宇部市の人気のパン屋からパンを取り寄せ毎週パン博を行う。</p> <p>④ご当地のカップ麺やレトルトカレーなどを購入できる常設自販機を店の外に設置する。</p>		

事業効果等

- ①お弁当を販売することで、色々なお店の色々なお弁当を楽しむことができ、新天町の飲食店に訪れるきっかけになることが期待される。また、近隣の社員が昼食として購入しやすいというメリットもある。
- ②ワークショップで子供が楽しく体験できる機会を作ることで、新天町に家族で訪れるきっかけを作る。また、飲食店の割引券などを渡すことで飲食店を利用してもらい滞在時間を増やすことができる。
- ③現在、全国各地で開催されているパン博は即完売の状況でパンのサブスクも話題になってきている。週末にパン博を行うことで多くの人を訪れ、新天町に訪れるきっかけとなることが期待される。
- ④常設自販機を設置することによって、経営者の負担が少ない状態で24時間販売することができる。また、現地に行かなくても全国のご当地グルメを楽しむことができる。

〈物販時〉 弁当も同配置



※ 不可能な場合は未設置

〈ワークショップ時〉 貸しスペースも同配置

